

令和7年度 兵庫県立西脇高等学校 学校(自己)評価

グラデュエーション・ポリシー (育成したい生徒像)	(1)ふるさとの自然や文化に愛着と誇りを持ち、将来地域社会に積極的に参画する人間を育成する。 (2)基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着により主体的に「考える」ことができる生徒を育成する。 (3)多様な人々とつながる力を有し、自ら「問い」を立て協働して探究することができる生徒を育成する。 (4)伸び伸びとした高校生活を送ることで、想像力と創造力の伸長を図り、夢の実現に向けて行動できる生徒を育成する。 (5)人間らしい柔軟な判断力を持ち、自由な発想で新しいことに挑戦する意欲のある生徒を育成する。
アドミッション・ポリシー (受入れたい生徒像)	(1)将来に夢を持ち、夢の実現に向けて努力し続ける生徒を募集する。 (2)周囲と良好な人間関係を築き、伸び伸びと充実した高校生活を送りたい生徒を募集する。 (3)課題を自ら発見し、多様な人々と協働して解決策を考えるなど、探究できる生徒を募集する。

【評価平均について】
 ○「そう思う」＝4点、「だいたいそう思う」＝3点、「あまり思わない」＝2点、「思わない」＝1点とし、平均点を表示。

領域等	評価の観点	評価項目	評価実践項目						学校評議員（学校関係者評価委員）の意見	
			R6_評価平均(1-4)			R7_評価平均(1-4)				
			生徒	保護者	職員	生徒	保護者	職員		
学校運営	【A】開かれた学校づくり	1	本校は、ウェブアクセシビリティ(見やすさ、利用しやすさ)を目指した学校Webページの制作に取り組んでいるか。	2.9	3.0	3.0	2.9	3.0	2.8	・学校の魅力を広く知ってもらう広報活動の中でもHPの画面作りは重要。トップページの写真は2年前のものが使われ、お知らせは1年前の告知。スクロールして下の方に来るならともかく、これをトップに置くのかといささか疑問をもつ。 ・関西万博でのファッションショーで西脇高校生活情報科への注目が高まったことが、志願者増の理由の一つ。本校の名前が人の目に触れる機会がもっと増えることを望む。 ・近隣、中学生、小学生に見やすいようにHP作成されている。関西万博のファッションショーの影響で生活情報科への人気が高まっているようだが、普通科の方も高まる情報を掲載することで、志願者が増えると思われる。
		2	本校は、ホームページを通して最新の必要な情報等を発信しているか。	3.1	3.0	3.2	3.1	3.0	3.1	
		3	本校は、学校行事や部活動や日々の生徒の様子をこまめに伝えているか。	3.1	2.9	3.1	3.1	3.0	3.1	
		4	本校は、オープン・ハイスクール等を通して、中学校に本校の魅力を発信できているか。	/	/	3.4	/	/	3.3	
	【B】危機管理	5	生徒は登下校等において交通ルールを守り、安全に配慮しているか。	3.7	3.0	/	3.7	3.1	/	・交通ルールの遵守で生徒たちの自己評価が高くなるのはよくあること。むしろ地域の意見、とくに同時刻に通勤する方々の声を聞いて生徒たちに届ける必要がある。保護者との緊急時の連携については、三者とも高い評価を与えており、満足できる状態にあることを示している。 ・5について 2月の成果発表会終了後、会場側の道路を車で通ったが、下校生徒の自転車が車の有無に関係なく斜め横断する等非常に危険な状況だった。良い発表が台無しに思え、とても残念。 ・学校での交通指導により、交通ルールを守る子が増えてきたと思う。横断歩道で止まって待っていると、必ず頭を下げお礼してから通行する姿はすばらしい。ヘルメットをかぶる生徒が増えることに期待する。
		6	本校は、外部情報(苦情等)の積極的な収集と、統制のとれた教職員の対応をするとともに、生徒に対して全校集会やHRを通じて迅速な注意喚起を行なっているか。	/	/	3.3	/	/	3.3	
		7	本校は、クラッシャーやラインネットを使って教員・保護者とも緊急時の連絡を伝えるときに、緊急時の体制を整えているか。	3.6	3.4	3.4	3.6	3.5	3.3	
	【C】生徒指導	8	生徒の内面理解	3.2	3.0	3.1	3.1	3.0	3.3	・生徒たちの自主的な活動の支援について生徒たちの満足度が3.4とかなり高いことは評価してよい。いじめの未然防止・早期発見については、教職員評価も3.2と比較高く、かなり意識して生徒たちを見守っているようだ。ただいじめ問題は1件でも発生すると大変なことになるので、「未然防止・早期発見」は欠かせない。 ・10について 生徒の評価が高いということは、生徒に伝わっているということ。書籍「92歳総務課長の教え」で現役の総務課長が挨拶について書いている。『「挨拶しよう」と耳にタコができるまで言うよりも、上司が毎日明るく挨拶をしている姿を見せたほうが、断然効果的です。』 ・学校内、学校廻りの清掃がしっかりなされている。 ・11、12 相談しやすい環境を教職員は作っている。学校を訪問した際、廊下などですれ違う時に挨拶してくれるのは感心する。
		9	生徒の自主・自立の精神の育成	3.3	3.2	3.2	3.4	3.2	3.2	
		10	挨拶や清掃の徹底	3.6	3.0	3.3	3.6	3.1	3.1	
		11	いじめの未然防止、早期発見、早期対応	3.3	3.0	3.2	3.3	3.0	3.2	
		12	本校は、教育相談やアンケートの実施(学期に1回)により、いじめの早期発見に努め、必要に応じて学校全体で組織的に取り組んでいるか。	3.0	2.9	3.1	3.1	2.8	3.3	
		13	生徒指導における指導体制の推進	/	/	2.8	/	/	2.8	
		14	実践的指導力の向上に向けた研修の充実	/	/	2.7	/	/	2.9	
【D】進路指導	15	本校は、生徒の進路実現に向けて目的意識を持たせるため、文理選択や学部・学科研究のガイダンス、進路講演会を実施しているか。	3.4	3.1	3.2	3.3	3.1	3.3	・勤労観・職業観の育成は、教職員に比して生徒の受け止めがかなり低いのはなぜか。教職員の努力は、生徒たちの要求レベルにはまだまだ達していないということか。 ・15～17について 生徒の評価が良いのは、教職員の努力の賜物。 ・19について 生徒と職員の評価に差が生じているが、生徒の希望と学校側の対応が相違しているのか。 ・自分の子どもに関して、ガイダンスや講演会、教員の経験上の話は理解できてようである。	
	16	本校は、保護者にとって分かり易い情報の提供を心がけ、学年保護者会等で入試結果、受験の情報提供を充実させているか。	3.4	3.1	3.2	3.4	3.1	3.1		
	17	本校は、大学等の入試問題を分析し、傾向や対策を生徒に提示することで、進路意識を高めさせ、進路目標達成に繋げていますか。	3.3	3.1	3.1	3.3	3.0	2.8		
	18	本校職員は進路指導関係の研究会等に積極的に参加し、各学年との連携を密にして、進路情報の積極的な提供に努めているか。	/	/	2.8	/	/	2.9		
	19	本校は、看護・医療体験、インターンシップなどに関する情報提供を行い、生徒に積極的に参加させ、より一層の進路意識高揚と、勤労観を育成しているか。	2.7	2.9	3.0	2.5	2.7	3.1		
【E】部活動	20	本校職員は部活動における規定を守りながら、勉強と部活動のバランスがとれた指導を心がけているか。	3.2	2.9	3.1	3.0	2.9	3.1	・子どもたちは楽しく生活できている。	
【F】学校事務	21	本校職員は電話等において迅速な対応と気持ちのよい対応を実践しているか。	3.3	3.3	3.2	3.2	3.2	3.2	・校舎施設の迅速な把握と修繕について教職員の評価がたいへん低いのはなぜか。管理職が把握しようとならないのか、予算がなくて修繕など対応できないのか。いったん生徒の事故が起こると、学校の致命傷となりかねない。 ・22について 予算との兼ね合いがあると思うが、危険箇所等は早急に修繕してもらいたい。 ・危険箇所や修繕など迅速に対応されると生徒たちは感じている。	
	22	本校は、校舎施設の危険箇所等の迅速な把握と修繕に努めているか。	3.3	3.1	2.4	3.3	3.1	2.6		

領域等	評価の観点	評価項目	評価実践項目	R6_評価平均(1-4)			R7_評価平均(1-4)			学校評議員(学校関係者評価委員)の意見		
				生徒	保護者	職員	生徒	保護者	職員			
教育課程	【G】 教育課程	23	教育課程の編成と類型選択指導	本校は、新学習指導要領や大学入試システムの変更等に対応したカリキュラムの編成ができていますか。	3.3	3.1	2.8	3.2	3.1	2.9	<ul style="list-style-type: none"> 授業改善は個人の努力ではなかなか成果は難しく、一人では自己満足に陥りがちだ。学校の体制として、授業の教員相互参観や教科ごとに授業研究を行うことなどの手立てが必要。 ICTの活用とAI技術の導入は、西脇市が小中学校で先進的な取り組みを継続実践している。連携協定でお互いにメリットのある取組がなされ、教科指導にも有効活用されることを望む。 探究活動成果発表会、大変感銘を受けた。生徒が主体とはいえあれだけの発表会を成功させるための教職員の努力に敬意を表す。 小テストの結果が不合格で、再テスト・課題が無い教科は手を抜く子がいる。探究活動は自分たちで考え理解するのに重要だと思う。 	
		24	教育課程の編成と類型選択指導	本校は、生徒に対して科目の指導内容を明確化し、適正な講座編成に努めているか。	3.3	3.1	2.9	3.2	3.1	3.0		
		25	学習指導力の向上	本校は、教科指導力向上のため、研究授業・研究協議及び外部へ向けた授業公開を実施する授業公開週間を設けているか。	3.2	3.2	3.0	3.2	3.1	3.1		
		26	開かれた教育課程	本校職員は年2回実施の生徒による授業アンケート後に、その結果を受けて授業改善に努めているか。	/	/	3.0	/	/	2.8		
		27	開かれた教育課程	生徒は、日々の授業を理解していると思っているか。	3.2	2.9	/	3.2	2.9	/		
		28	学力向上に向けた取組	本校職員は生徒個々の実態を把握するため面談を行い、補充等を実施して学力向上に努めているか。	3.1	3.0	3.1	3.0	2.9	2.9		
		29	学力向上に向けた取組	本校職員は習熟度別授業や少人数授業等での指導状況や、小テスト・考査等の結果から、指導方法の点検・改善を行っているか。	3.4	3.3	3.0	3.3	3.3	3.0		
		30	学力向上に向けた取組	本校は、探究活動をとおして、教科横断的な取組を行うことで、生徒が自ら考え、問題を解決する力を養っているか。	3.1	3.0	2.9	3.1	3.0	2.9		
その他の課題	【H】 人権文化	31	人間尊重の精神を涵養し、他者を思いやり、共に生きる心の育成を図る。	本校は、生徒の実態を把握しながら各学年毎の目標を設定し、年間4～5回の人権HRを実施しているか。	3.2	3.0	3.1	3.4	3.0	2.8	<ul style="list-style-type: none"> 生徒評価と教職員評価との乖離が大きい(0.6)。これは7年度だけの現象か。また、なぜそうなったのか。 SNS等による人権侵害が増えつつある。人権についての学びは、継続して実施してもらいたい。 生徒たちが高評価なら続けるべき。 	
		32	心身の健康課題に適切に対応し、生涯を通じて主体的に健康で安全な生活を送るための基礎を培う	本校は、定期健康診断の結果の活用及び定期的な「保健便り」を発行することにより、生徒自身の健康への関心を高め、自己管理を促しているか。	3.2	3.0	3.2	3.1	3.0	3.1	<ul style="list-style-type: none"> 心身ともに健康管理についてはお願いしたい。 	
	【I】 保健管理・健康教育	33	心身の健康課題に適切に対応し、生涯を通じて主体的に健康で安全な生活を送るための基礎を培う	本校は、健康相談の充実を図るために、キャンパスカウンセラー、当該学年・担任・保護者、必要に応じて専門機関との連携を密にし、支援を行っているか。	3.2	3.0	3.2	3.1	3.0	3.1		
		34	環境美化意識の向上と適切な学習環境の確立	本校職員は日頃からゴミの量を減らしたり、分別の徹底を指導したりして、生徒の環境意識の醸成を図っているか。	3.3	2.9	3.0	3.2	2.9	2.9	<ul style="list-style-type: none"> 生徒たちが高評価なら続けるべきだと思う。 	
	【J】 環境美化	35	防災意識の高揚と実践的な安全教育	本校は、実践的な防災教育を実施して、防災意識及び危機対応能力の向上を図っているか。	3.4	3.0	3.1	3.3	2.9	2.9	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の防災意識の向上のために、どのような訓練がされているのか。一般的な避難訓練か、一工夫された訓練か。 話しを聞く講義形式だけでなく実践で教えてもらえる体験形式の講習も期待する。 	
		36	防災意識の高揚と実践的な安全教育	本校は、夏季休業前に救命救急法(AED)等の講習を、職員・生徒を対象に実施する等、緊急対応の普及に努めているか。	/	/	3.1	/	/	3.2		
	【L】 図書館活動	37	図書室の利用促進	本校は、図書室の利用を促したり読書意欲を高めるために、定期的に通信を発行しているか。	2.7	2.5	3.1	2.5	2.5	3.1	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の評価が2.5と低いのはなぜか。質問項目が定期的な通信の発行と限定しているからか？ 選書や館内美化なども含めた「図書館の利用促進に向けた努力」と通信等の提示拡大してはどうか。 生徒の評価が低いのが気になる。デジタルも良いが、本に触れてほしい。興味を持つような通信や企画をお願いしたい。 図書通信を興味が出るように作成してもらえればありがたい。図書室を利用する生徒たちが増える。 	
		【M】 情報活用	38	校内ネットワークの適切な運用と管理	本校職員は教員PC、NASをはじめ、各種ICT機器や個人情報等を適切に管理しているか。	/	/	3.0	/	/	3.1	<ul style="list-style-type: none"> 40について 生徒評価と教職員評価との差異が大きい(0.7)のはどこに起因するのか。 40について 生徒の評価は高いので取組がなされているのではないと思う。または、生徒にとっては良いルールだが、もう少し厳しめのルールが必要との思いが、職員の評価に現れているのか。 情報共有は学校での持ち物など生徒たちに役立つ。勉強などで分からないこともパソコンに頼ってしまうようだが、学校で聞いて、パソコンで調べること理解を深めるなど、良い学びの環境に期待。
			39	校内ネットワークの適切な運用と管理	本校職員はICT機器等について研鑽を重ね、授業において積極的に活用しているか。	3.1	2.9	2.8	3.1	2.9	2.8	
	40	校内ネットワークの適切な運用と管理	本校は、BYODを意識して、授業における活用やルール作り等の取組がなされているか。	3.6	3.0	2.6	3.5	3.1	2.8			
【N】 学校への満足度	41	西脇高校への評価	本校に入学させて(して)よかったか。	3.5	3.5	/	3.5	3.5	/	<ul style="list-style-type: none"> 生徒・保護者とも評価が高くすばらしい。普通科や科学教育類型、生活情報科の差異はあるか。 生徒、保護者の評価が良く、うれしく思う。教職員の努力の成果であると思う。 生徒の高評価は教職員のお陰だと思う。子どもたちと身近な関係でいてもらえたら嬉しい。 		
	42	西脇高校への評価	本校での学校生活に満足しているか。	3.5	3.4	/	3.5	3.4	/			
【O】 特色化・多様性の推進	43	【普通科】	「総合的な探究の時間」を活用して、生徒が、身近な所にある課題や地域の課題に目を向け、多様な人物と協働し、自発的に探究することで、課題解決に向けて深い学びを得るよう指導しているか。	/	/	2.8	/	/	3.1			
	44	【科学教育類型】	「総合的な探究の時間」を活用して、自らの興味関心のある自然科学分野における課題を選択し、同じ志を持つ者と協働して探究したことを口頭や文章での発表を行うことで、深い学びが得られるよう指導しているか。	/	/	2.8	/	/	3.1	<ul style="list-style-type: none"> 2月、普通科の探究活動成果発表会でプレゼンを拝聴した。上手なプレゼンだったが、内容的にもう少し深く掘り下げられたら良かったが、研究の時間的な制約があるのだろう。その一方で、生活情報科のファッションショーを初めて見て驚いた。これほどのレベルとは知らなかった。やはり専門学科としての力量だろう。 ファッションショーのレベルが高すぎて、他の素晴らしい探究活動成果が薄くなってしまったと思うくらい。どれも良かった。 		
	45	【生活情報科】	家庭に関する専門学科で学ぶことを活かして、地域の特産物を用いた商品づくりを通して、地域の多世代の方々とコミュニケーションを図ることで地域活性化に貢献できるよう指導しているか。	/	/	3.2	/	/	3.4			
【P】 業務改善	46	ワーク・ライフ・バランスの実現	本校職員は仕事の合理化・効率化を図り、残業時間の縮小に努めているか。	/	/	2.6	/	/	2.8	<ul style="list-style-type: none"> 校内教職員の意識づけだけではなかなか進まないだろう。県下でさまざまな工夫の共有が必要だ。 教員はテスト中などに順番で休暇を取っていると生徒たちは理解している。ありがたいこと。 		